

学校評価報告の概要

評価の結果

(1) 主な指標の変化

- ・「よくあてはまる」「ややあてはまる」を合わせると10項目中6項目が100%になり、昨年度をやや下回った。「思っていることを・・・」については、昨年度とほぼ同じで他の項目よりもかなり低い。
- ・「安全に関する適切な指導が行われている」が62, 2%から83, 8%と評価され、日々の安全指導が活かされている。
- 「思っていることを・・・」については、昨年度よりも「よくあてはまる」の項目が上回っているが、45.9%と他の項目よりもかなり低い。
- ・「安全に関する適切な指導が行われている」が62, 2%から83, 8%と評価され、日々の安全指導が活かされている。

(2) 学校教育目標の具現化に向けた指標

○「げんきな子 やさしい子 やりぬく子」

- ・「子どもは、幼稚園が好きである」について「よくあてはまる」「ややあてはまる」を合わせると100%になり元気に登園し、園生活を楽しんでいることがわかる。友だちとかかわりながら楽しく遊び、どの子にも笑顔が多く見られる。さらに一人一人をしっかり見つめながら援助し、100%が幼稚園大好きとなるよう今後も取り組んでいきたい。

(3) 学校研究課題の具現化に向けた指標

○「幼児が自分の思いを伸び伸びと表現できるようになる。」

- ・昨年度の評価から「自分の思っていることを先生や友だちに言える」について「信頼関係を築きながら、幼児の思いや表現を認め自信につなげるよう取り組んできたが結果的にはなかなか伸びていない。今後もさらに、自分の思いが表現できるような指導を工夫し取り組んでいく必要がある、

4 次年度に向けての展望

※年度間の変化をみとり考察する。

- ・昨年度と今年度の変化については、全体的に評価は横ばいであるが、評価の低かった項目は、毎年同じ傾向である。問題点について話し合い、教育計画を見直しながらさらに充実した園生活が過ごせるように取り組んでいく。
- ・保護者との連携をとりながら、生活習慣がしっかり身についていくよう保護者自身の意識を高め、取り組んでいきたい。

